

組合理念

私たちの思い

人が人として大切にされる社会をめざし
保健・医療・介護の事業と運動をとおして
様々な人たちと手をつなぎあい
平和とくらしを守り
健康で明るいまちをつくります。

くらしき
医療生協

Each for All and All for Each

ISO9001認証取得

発行 倉敷医療生活協同組合

〒712-8025 倉敷市水島南春日町13-1
tel:086-444-4321 fax:086-448-4150
mail: soumu@kura-hcu.jp
ホームページ: https://www.kura-hcu.jp

編集 機関紙編集委員会

なぜ私が「黒い雨」取材に取り組むのか

倉敷医療生協は、被爆80年平和企画で5月17日(土)、くらしき健康福祉プラザでジャーナリストの小山美砂さんを講師に平和学習会を開催します。

小山さんの取材に
かける熱い思い

熱い思いを語ってもらいます。

倉敷医療生協では、被爆80年、核兵器廃絶をすすめる平和企画として5月17日、くらしき健康福祉プラザで、くなぜ私が「黒い雨」取材に取り組むのかと題し、ジャーナリストの小山美砂さんを講師に平和学習会を企画しています。取材への

熱い思いを語ってもらいます。

小山さんは毎日新聞社へ入社後、被爆者や原発関連訴訟、広島への原爆投下後に降った「黒い雨」を浴びた被害者への取材など行い、現在はフリーで取材を続けています。核兵器禁止条約が2021年1月に発効され、世界で核兵器廃絶の声が広がっています。昨年、

平和を語る
トークセッション

学習会では、くどついたら核兵器はなくせるか

日本原水爆被害者団体協議会が、広島、長崎の原爆生存者による草の根運動の努力を認められ、ノーベル平和賞を受賞しました。しかし被爆国である日本は未だに条約の批准に参加していません。

平和学習会の参加を受け付けています。案内チラシや下記のコードからも申し込み可能です。ぜひご参加ください。



「平和について語りあいましょう」と呼びかける小山美砂さん(原爆ドーム前)

被爆80年 5/17「平和企画」にぜひご参加ください



平和トークセッションについて事前学習



2025年4月より地域は限定的ですが、産後ケアの訪問を開始します。授乳がうまくいかない、手が腱鞘炎になって赤ちゃんをお風呂に入れてあげられないなど、赤ちゃんを連れての受診が難しい場合に活用いただけたいと思います。



利用を検討される場合は、LINE、もしくはお問い合わせください。

(所長 塩尻 由希子)

電話086-448-1103



ヤクルンぼ助産院
産後ケアの
訪問を始めます



申し込みコード

被爆80年平和企画
5月17日(土) 13:30～
どなたも無料で参加できます
くらしき健康福祉プラザ
(倉敷市笹沖180)

2月定例理事会報告

「2040年に向けた事業・経営活動の課題の件」

2040年に向けた事業・経営活動の課題について報告があり協議した

「第71回通常総代会議案準備の件」

第71回通常総代会議案準備について報告があり承認した

「2025年春闘対応の件」

2025年春闘対応について報告があり承認した

「監事監査報告の件」

第3四半期末監事監査(法人全体・水島高齢者支援センター・水島虹の訪問看護ステーション)について報告があり承認した

「定款第6条第2項に基づく組合員の加入承認の件」

1人につき確認した

いま医療生協は (2025年2月28日現在)

- 組合員数 63,464人
- 出資金 1,637,403,251円 (組合員1人平均出資25,801円)

組合員のみなさまへ。氏名、住所を変更された方は、組合経理課(☎086-448-6210)までご連絡ください。



五福支部 ちどり健康のつどいに37人



医療講話をする中田美美恵先生(写真奥)

五福支部は、ちどり健康のつどいを2月21日、ケアハウスちどりで行い、37人が参加しました。

会場の食堂で、血管年齢や血圧測定などの健康チェックと、水島南診療所の、中田美美恵先生が

「健康で長生きしよう」と題し、医療講話をしました。日本人に多い死因や介護状態になる原因の話から、認知症予防やフレイル予防など具体的に実践できるわかりやすい話でした。片足立ちやふくらはぎの指圧テストなど、実習もしました。

参加者から、「血管年齢が若くて良かった」ともわかりやすいお話で、参考になりました」との感想が寄せられました。(運営委員 高木美子)



「上手に、早く、運べるかな〜」楽しく輪ゴム運びゲームをする参加者(1/18)

「このゲームを班会でやってみよう」と、にぎやかな雰囲気の中、早島支部「健康のつどい」が1月18日、早島町地域福祉センターで、5年ぶりに開催され、66人が参加しました。

早島支部・健康のつどいに66人 楽しくお口の健康学



一堂に集まった地域のケアマネジャー

院所・職種を越えて連携 水島地区ケアマネ交流会

水島地区ケアマネ交流会が1月16日、ライフパーク倉敷で開催され、コープリハビリテーション病院も参加しました。

この交流会は、水島地域連携ネットワーク会議と、水島地域の高齢者支援センターが合同で企画し、ケアマネジャーとの学習や交流を目的に年1回開催されています。今回もケアマネジャー、保健師、看護師、ソーシャルワーカーなど56人が参加しました。

この交流会は、水島地域連携ネットワーク会議と、水島地域の高齢者支援センターが合同で企画し、ケアマネジャーとの学習や交流を目的に年1回開催されています。今回もケアマネジャー、保健師、看護師、ソーシャルワーカーなど56人が参加しました。

ついでに医療機関での取り組み報告や「もしバナゲーム」(もしものための話し合い)を体験し、自分たち自身が人生において大切な「価値観」や終末期の「あり方」について考えました。

班名気に入っています

たんぼぼ班 高梁南支部



班会で健康チェックと増資は欠かせません

仕事仲間で結成しました。班員の1人が「たんぼぼぼどう？」との提案に即決で班名決定。たんぼぼ班の名前みんな気に入っています。班会では、健康チェックや増資もしています。「女3人寄れば、かしましい」程ではありませんが、楽しく活動しています。(班長 川原レミ)

組合員 ひろのば

写真大募集

とっておきの1枚をお待ちしています。



★当選者のうち5人の一言をご紹介します。

手早い紹介状

倉敷市東塚 三島きく子
水島歯科の方々に感謝です。12月に主人が定期健診。ほかの病気もあって治療があればと心配謝です。安心していきます。

キュウリ一本98円

倉敷市津津 武南恵美子
ある日のスーパー。何を買うか？でした。キュウリ一本98円、キャベツ...ふと横を見ると、同じような人が...顔を合わせて「高いですねえ！」と。

昨夏の句。炎屋や地球の叫びに詫びる日々

あひの遺伝子

倉敷市玉島 岡登紀子
子育て奮闘中。車の運転席でほっとひと息、大あくび。バックミラーに

研修医日記 充実感や成長を実感



2年次初期研修医 二神克士



同期の吉浦雄飛医師(写真左)と

1年ぶりの執筆になります。研修医生活の2年間で経験したこと、感じたことなどを紹介させていただきます。この2年間、本当に多くのことを経験させていただきました。初めての診療現場では、知識や技術の未熟さを痛感する場面も多くありました。ですが、指導医の先生方や先輩方のご指導のもと、一つひとつ学びに変えていくことができたように感じます。また、専攻医プログラム

ムとして、他の病院から当院へ来られた先生方も交流する機会が多くありました。今後の医師人生にとって、貴重な人脈ができた実感しています。さらに、各科研修を通じて、幅広い視点から診療を考える力が身についたことも大きな財産になりました。研修医として過ごした日々は、決して楽なものではありませんでしたが、それに見合う充実感や成長を実感できる2年間でした。

かんたんクッキング

管理栄養士 かきうちほるな



1人分食塩相当量:1.0g 調理時間:10分

豆苗と塩昆布のアボツナ和え

豆苗のシャキシャキ感がポイント♪ (材料:3~4人分)

- 豆苗 1パック
- アボカド 1個
- ツナ缶 1缶
- 塩昆布 ひとつまみ
- レモン汁 大さじ1
- ごま油 大さじ1
- 塩こしょう 少々
- いりごま 適量

【作り方】
①豆苗は2~3センチの幅に切ってポリ袋に入れ、Aと合わせて袋の上からもみ、なじませる。
②①にツナの油を切って入れる。アボカドは種を除き、スプーンで一口大に切りながらあわせてできあがり。

脳パズル

第480回

カギを解き、二重クに入る文字を並べかえて言葉を作ってください。

タテのカギ

- ①後輩を激励する
- ②グーが右ならペーは
- ③憎まれ口。をへく
- ④モンキー
- ⑥愛を英語で
- ⑧休暇
- ⑪高知県原産の一大
- ⑬肌。シツパ
- ⑭片仮名と平仮名。遣い
- ⑮足が10本の動物

ヨコのカギ

- ①真の値打ち
- ③一・昼・晩
- ⑤奇跡を英語で
- ⑦一になつてかかって来い
- ⑨ポークは肉のこと
- ⑩移行行途中。一期
- ⑫机
- ⑭京都・大阪とその近県一
- ⑯おたんこ
- ⑰各家庭に伝わる訓戒「ヒント」春らんまん

第478回パズル解答



第478回パズル解答
<パズルの解答>
チョコレート
シロイロ
ジョル
ソルト
スピンドル
トウモロコシ
ウレ
ワレ
レイ
シヤ
コ
ウ
イ
シ
ン

郵送ハガキの値上げに伴い、脳トレパズルの応募と投稿(写真等)の送付方法として、電子メールでの受付を開始しました。ご活用ください。(編集部)

応募・投稿用メールアドレス kikanshi@kura-hcu.jp



